

心情と表現を読み取ろう

心情を読む

問1 短歌を読んで答えなさい。

「秋の夜に／机の上に／手紙置く／返事を待って／時計見つめる」。話者は何を待っていますか。

問2 話者の気持ちとして最も適切なものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

「秋の夜に／机の上に／手紙置く／返事を待って／時計見つめる」。話者の気持ちはどれですか。

- ア 返事を待つことを忘れている
- イ 返事が気になり落ち着かない
- ウ 返事が来ないことを喜んでいる

問3 七音で抜き出しなさい。

「秋の夜に／机の上に／手紙置く／返事を待って／時計見つめる」。話者が時間を気にしながら返事を待っていることが分かる部分を、七音で抜き出しなさい。

表現を読む

問4 表現技法の名前を答えなさい。

「朝の空／雲が手を振る／坂の上／今日はいいこと／ありそうな気が」の「雲が手を振る」には、雲を人のように表す何という表現技法が使われていますか。

問5 表現の効果として最も適切なものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

「朝の空／雲が手を振る／坂の上／今日はいいこと／ありそうな気が」の「雲が手を振る」という表現には、どのような効果がありますか。

- ア 雲が親しげに感じられ、明るい気分を表す
- イ 雲がこわく感じられ、不安を表す
- ウ 雲の形を正確に説明する

問6 話者の心情を答えなさい。

「朝の空／雲が手を振る／坂の上／今日はいいこと／ありそうな気が」。この短歌から読み取れる話者の心情を簡潔に答えなさい。

表現と心情をつなぐ

問7 何を何にたとえているか答えなさい。

「赤い傘／花のようだね／雨の道／並んで歩く／君とわたしで」。第二句では、何を何にたとえていますか。

問8 表現の効果として最も適切なものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

「赤い傘／花のようだね／雨の道／並んで歩く／君とわたしで」。赤い傘を花にたとえることで、どのような印象が生まれていますか。

- ア 雨の日の景色が明るく華やかに感じられる
- イ 傘が重くて歩きにくいことが強調される
- ウ 雨が激しく危険なことが伝わる